

C型肝炎 治療の最前線

肝がんの
治療

C型肝炎 治療 前線

武蔵野赤十字病院 部長

泉 並木

C型肝炎 最新前線



泉 並木

専門は消化器科
特に肝臓病の治療

肝炎ウイルス感染者の定期検査

一般肝機能検査

●AST ●ALT

●総ビリルビン ●血小板 ●アルブミン

腫瘍マーカー

画像診断検査

●超音波 ●CT ●MRI

肝がんの画像診断検査

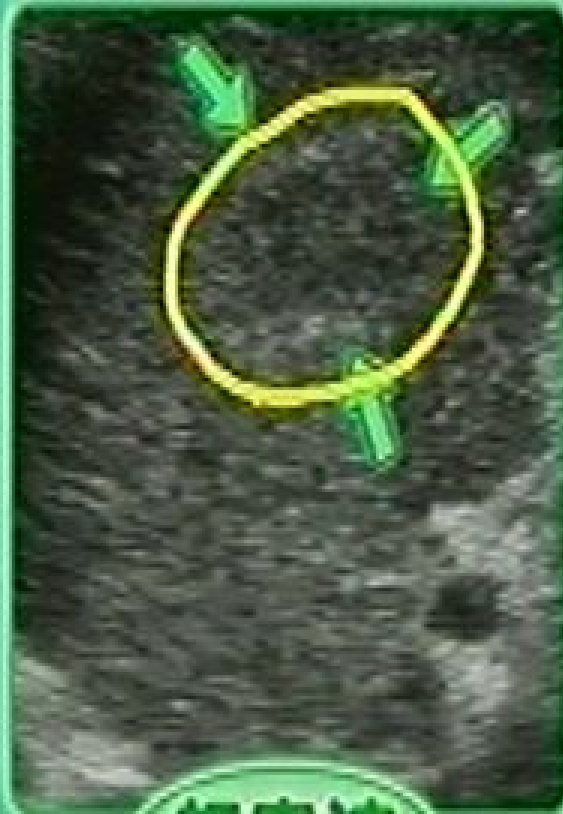


超音波



CT

肝がんの画像診断検査



超音波



CT

肝がんの治療法

肝がん切除手術

局所療法

ラジオ波焼しやく術 エタノール注入療法^{など}

肝動脈^{そく}塞栓術

その他

放射線

化学療法

肝移植

肝がん切除手術を行う場合

肝機能が良好

黄だん・腹水がない、
あるいは軽い

腫瘍3個以下が目安

局所療法の特長

● 体への負担が比較的軽い

● 副作用が少ない

● 短期間での社会復帰が可能

局所療法を行う場合

腫瘍が3cm以下で3個以下

黄たん・腹水がない、
あるいは軽い

がんの範囲が明確

ラジオ波焼しやく術



治療中



治療後

ラジオ波焼しやく術



治療中



治療後

肝がんの治療法

肝がん切除手術

局所療法

ラジオ波焼しやく術 エタノール注入療法^{など}

肝動脈^{そく}塞栓術

その他

放射線

化学療法

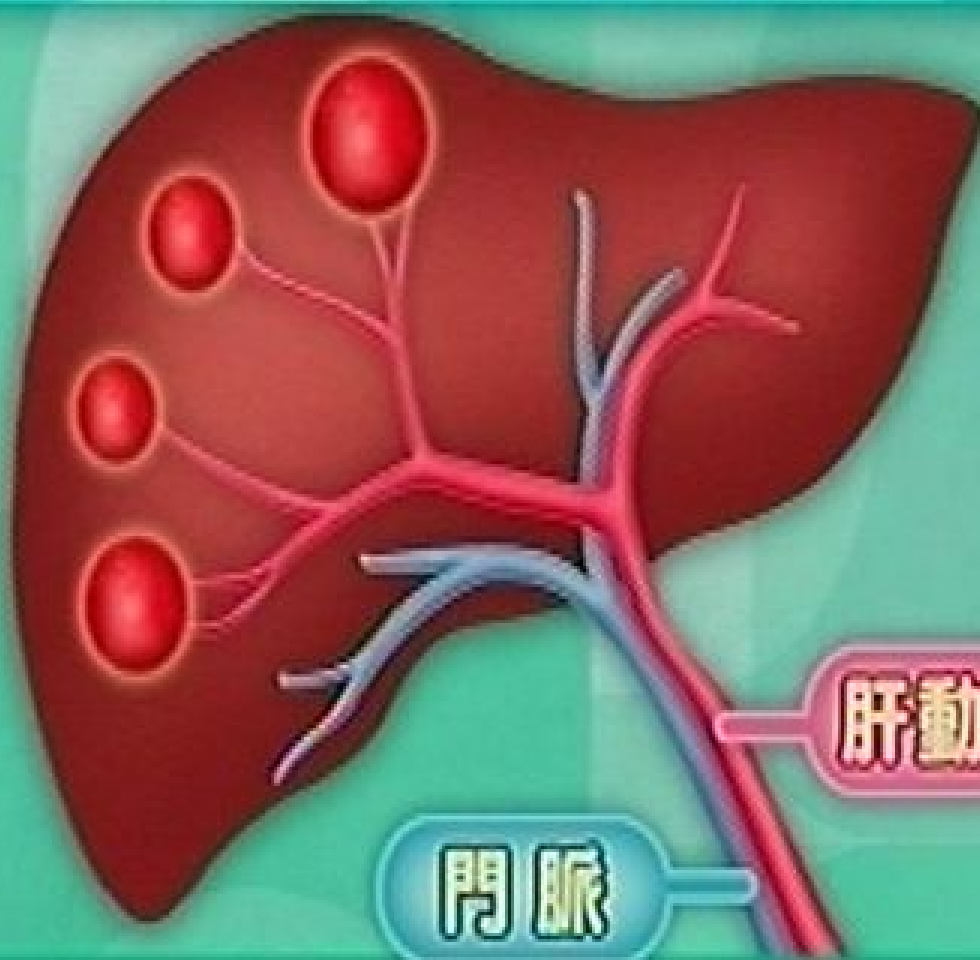
肝移植

肝動脈^{そく}塞栓術を行う場合

◆腫瘍が3cm以上
あるいは4個以上

◆黄だん・腹水がない、
あるいは軽い

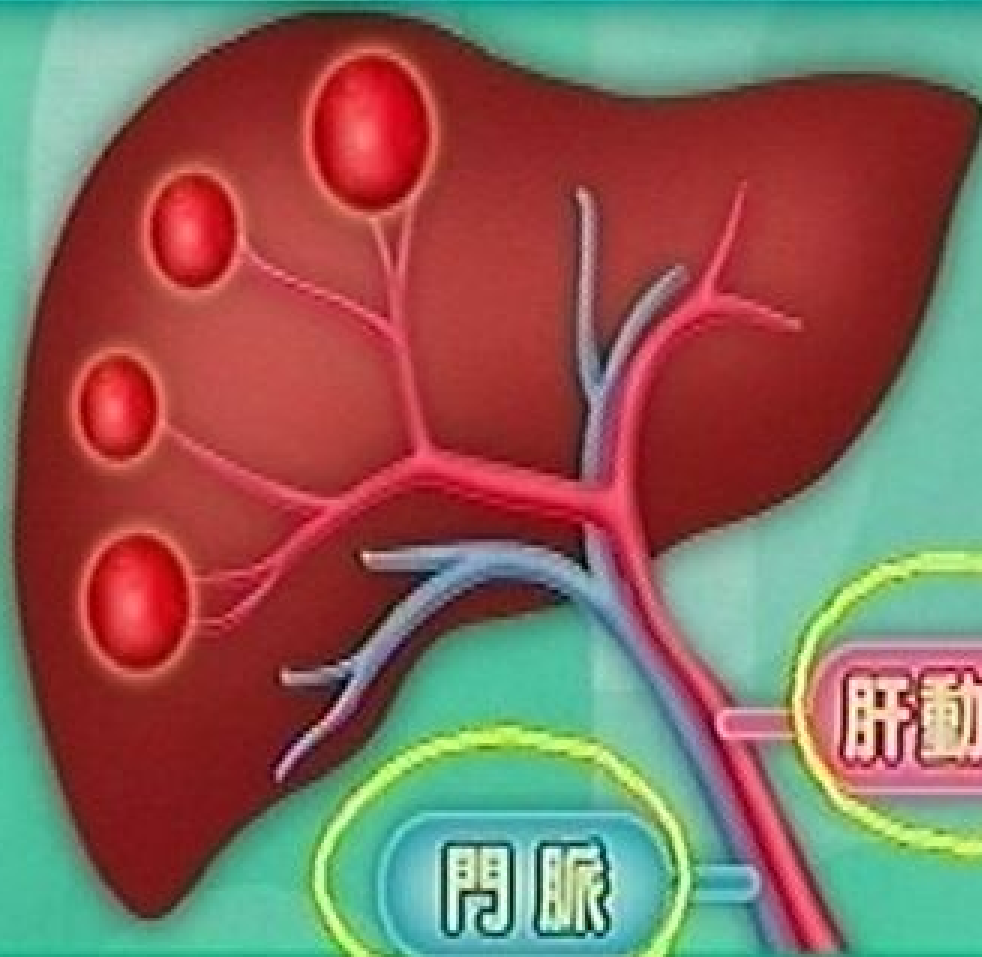
肝動脈塞栓術



肝動脈

門脈

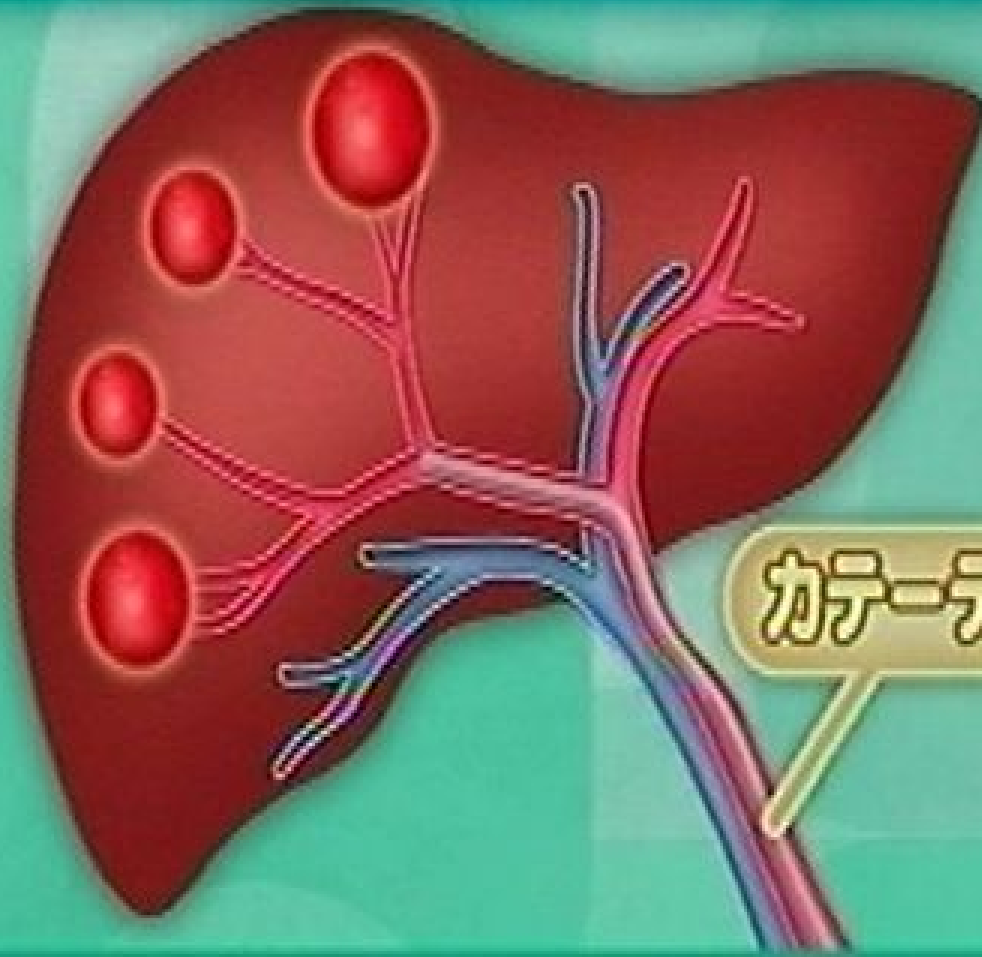
肝動脈塞栓術



肝動脈

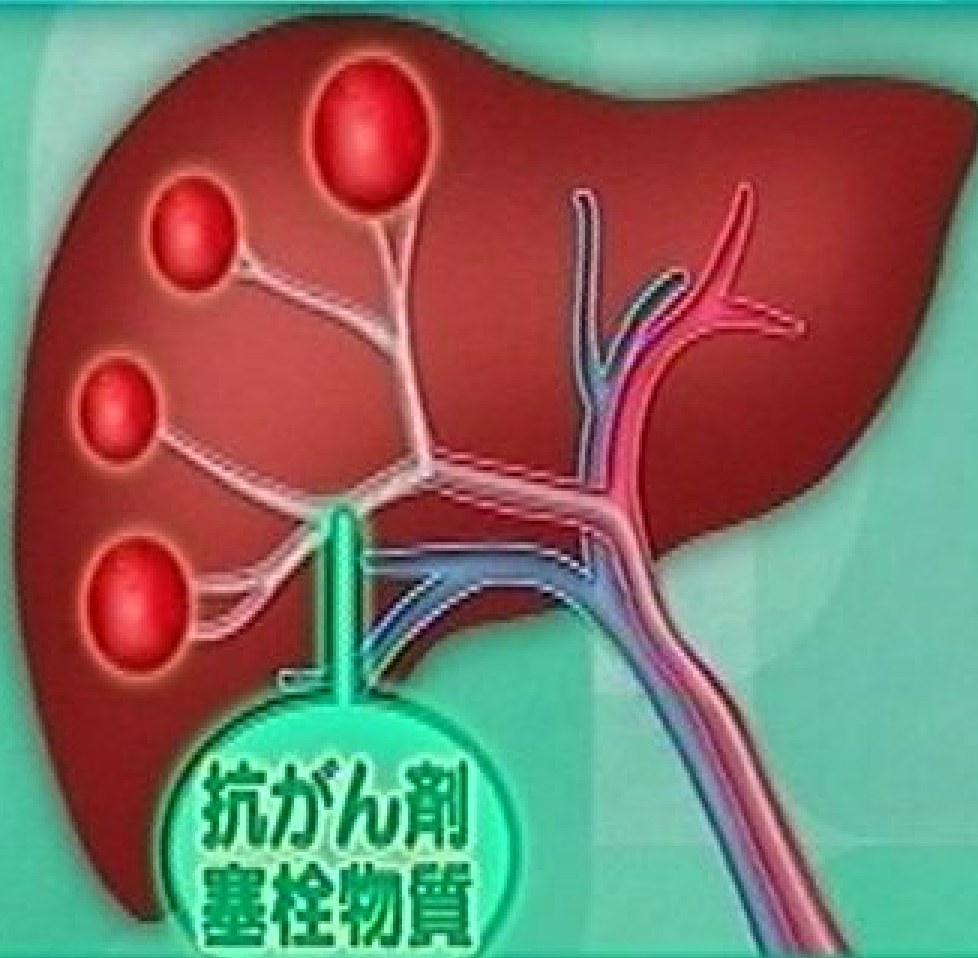
門脈

肝動脈塞栓術



カテーテル

肝動脈塞栓術



抗がん剤
塞栓物質

肝がん・その他の治療法

転移あり
の場合

放射線治療 (定位照射など)

化学療法

重い
肝硬変
に合併

肝移植

保険適用の条件

60歳以下で

ドナー 親族、同じ血液型

受け側 3cm3個以下、5cm1個など

A middle-aged man with dark hair and glasses, wearing a dark suit, white shirt, and patterned tie, is shown from the chest up. He is looking slightly downwards and to his left, appearing to be in the middle of speaking. The background consists of vertical panels in shades of green, blue, and brown. A white rectangular box with a black border is positioned in the lower center of the frame, containing the Japanese text '重粒子線治療' in black characters.

重粒子線治療

C型肝炎に行う定期検査

血液検査

画像診断検査

慢性肝炎

→ 3~6か月に1回

肝硬変・肝がん

→ 3か月に1回

内視鏡検査

肝硬変

→ 年に1回

C型肝炎・よくある誤解

食事は
高たんぱく・高カロリー

安静にすべき

日常生活でウイルス感染

C型肝炎・よくある誤解

食事は
高たんぱく・高カロリー

安静にすべき

日常生活でウイルス感染

C型肝炎・食事の基本

※ インターフェロン治療中はのぞく

① 適正カロリーを守る 1日30kcal
/標準体重kgあたり

② 脂肪をとりすぎない 総カロリーの
20%以内

③ たんぱく質を
とりすぎない 1日1.1~1.2g
/標準体重kgあたり

C型肝炎・食事の基本

※ インターフェロン治療中はのぞく

④ 鉄分の摂取を制限 1日6mg以下

⑤ 便秘にならないよう
食物繊維を十分とる

⑥ アルコールは控える

C型肝炎・食事のポイント

●たんぱく源は
脂肪・鉄分の少ないものを

●野菜は鉄分の少ないものを



朝食



昼食



夕食

C型肝炎・食事のポイント

●たんぱく源は
脂肪・鉄分の少ないものを

●野菜は鉄分の少ないものを



朝食



昼食



夕食

C型肝炎・気をつけたい食品

脂身の肉

レバー・貝類

ほうれん草・小松菜

海藻類

納豆・油揚げ

など



肝硬変・腹水をともなう場合

- ◆ 塩分を控える
- ◆ 状態が悪いときは水分制限
- ◆ 感染症や消化不良を防ぐため
生ものはさける
- ◆ 急激なダイエットは絶対にしない

肝硬変・脳症をともなう場合

◆ たんぱく質は控えめにする

◆ 自動車の運転は控える

日常的な接触では感染しない!

● くしゃみ・せき ● 抱よる

● 食べ物や飲み物

● 食器やコップの共用

● 同じ風呂に入浴

● 一緒に泳ぐ

など



日常的な接触では感染しない!

● くしゃみ・せき

● 抱よう

● 食べ物や飲み物

● 食器やコップの共用

● 同じ風呂に入浴

● 一緒に洗たく

など

感染のおそれをなくすために

- ① **血液・分泌物** はくるんで捨てるか、流水で流しきる
- ② **傷・皮膚炎・鼻血など** 自分で手当てか、他人が行う場合十分注意する
- ③ **カミソリ・歯ブラシ** は自分専用 他人のは使わない
- ④ 輸血のための **献血** はしない

C型肝炎ウイルス感染リスクが高い人

1992年以前に輸血

輸入非加熱血液製剤を投与

長期の血液透析

大きな手術

国内で新たな感染者は少ない

C型肝炎ウイルスによる病気の進行



急性肝炎

7割

慢性肝炎

(自覚症状なし)

20~30年

肝硬変



7割

慢性肝炎

(自覚症状なし)

20~30年

肝硬変

5~10年

肝がん

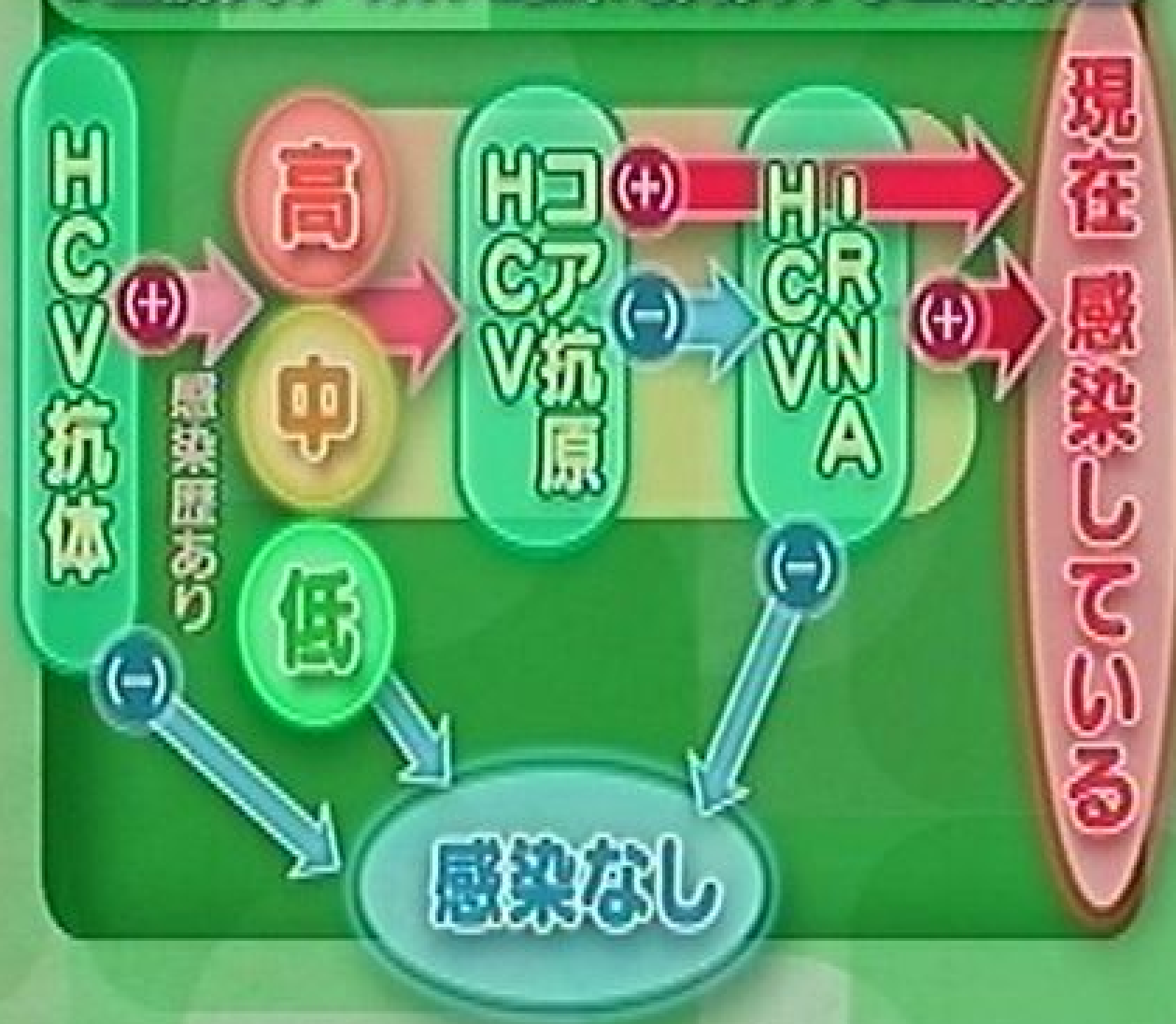


Q

C型肝炎は
どう治療するの？



C型肝炎ウイルス感染を発見する血液検査



治療を決める“型と量”



おもに6つに分類

インターフェロンの効果

ウイルス量	型別	1b	2a・2b
多い		やや悪い	良好
少ない		良好	良好

インターフェロン種類別の治療法

ペグインターフェロン

始め

週1回の注射



終わり

インターフェロン

始め

毎日注射



その後



週3回の注射

1b型 高ウイルス量への併用療法



インターフェロンの副作用

よくある

発熱

頭痛

血小板減少

など

まれに

間質性肺炎

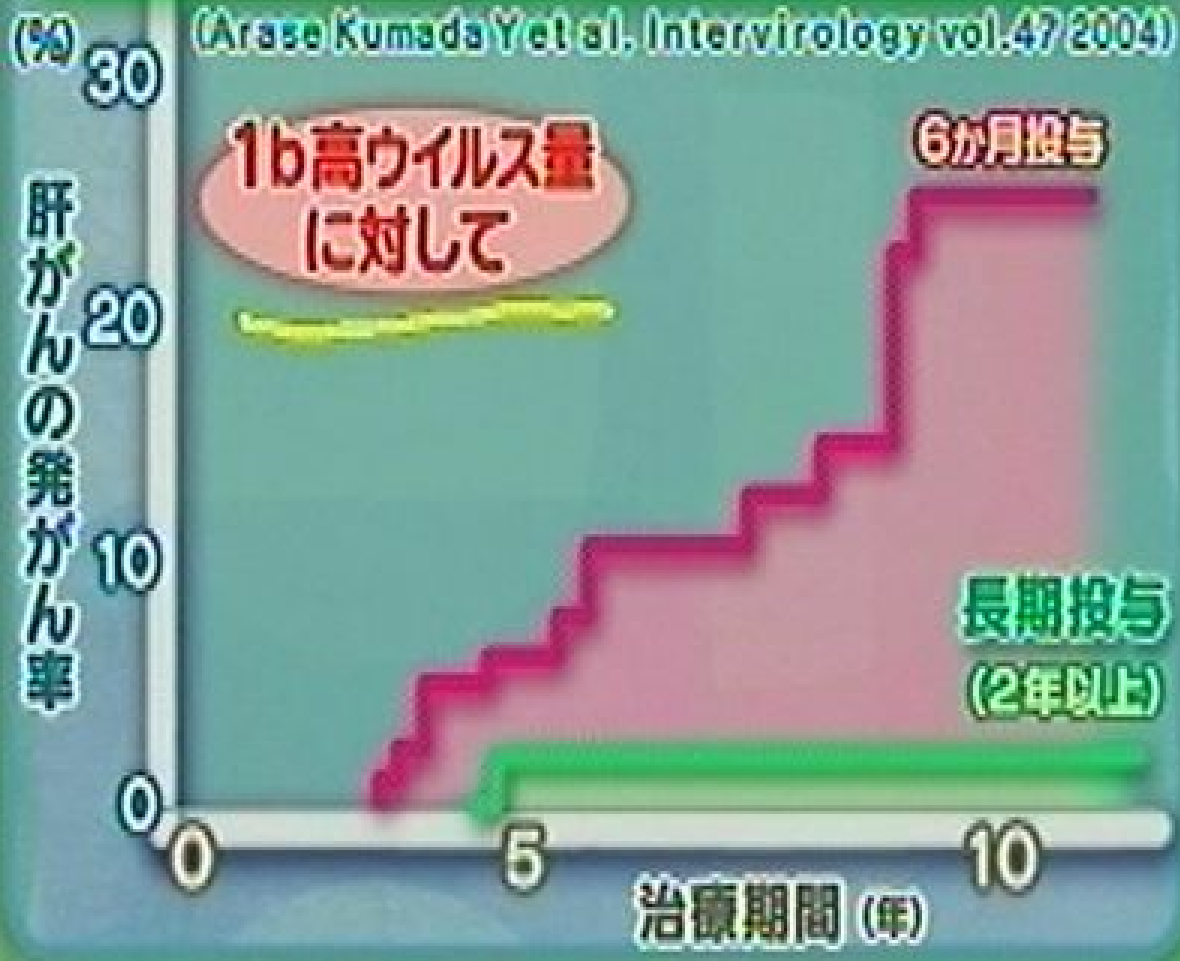
うつ

などの重い症状



α-インターフェロン少量長期療法による発がん抑制

(Arase Kumada Y et al. Intervirology vol.47/2004)



日常的な接触では感染しない!

くしゃみ・せき

抱よう

食べ物や飲み物

食器やコップの共用

同じ風呂に入浴

一緒に洗たく

など

感染のおそれをなくすために

- 1 **血液・分泌物** はくるんで捨てるか、流水で流しきる
- 2 **傷・皮膚炎・鼻血など** 自分で手当てか、他人が行う場合十分注意する
- 3 **カミソリ・歯ブラシ** は自分専用 他人のは使わない
- 4 輸血のための **献血** はしない

Q

肝がんになつた場合の
治療法は？



mixE

肝がんの画像診断検査



超音波



CT

肝がんの画像診断検査



超音波

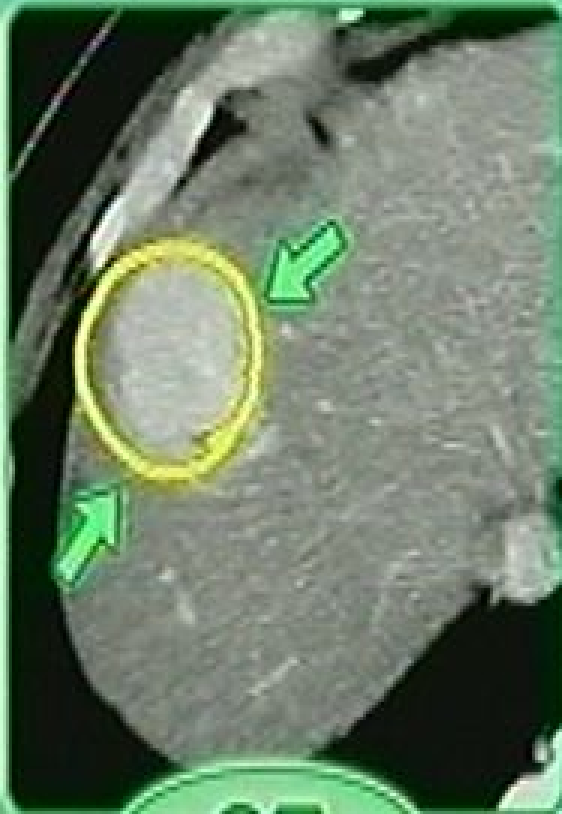


CT

肝がんの画像診断検査



超音波



CT

肝がんの治療法

肝がん切除手術

局所療法

ラジオ波焼しやく術 エタノール注入療法^{など}

肝動脈^{そく}塞栓術

その他

放射線

化学療法

肝移植

ラジオ波焼しやく術



治療中



治療後

ラジオ波焼しやく術



治療中



治療後

ラジオ波焼しやく術



治療中

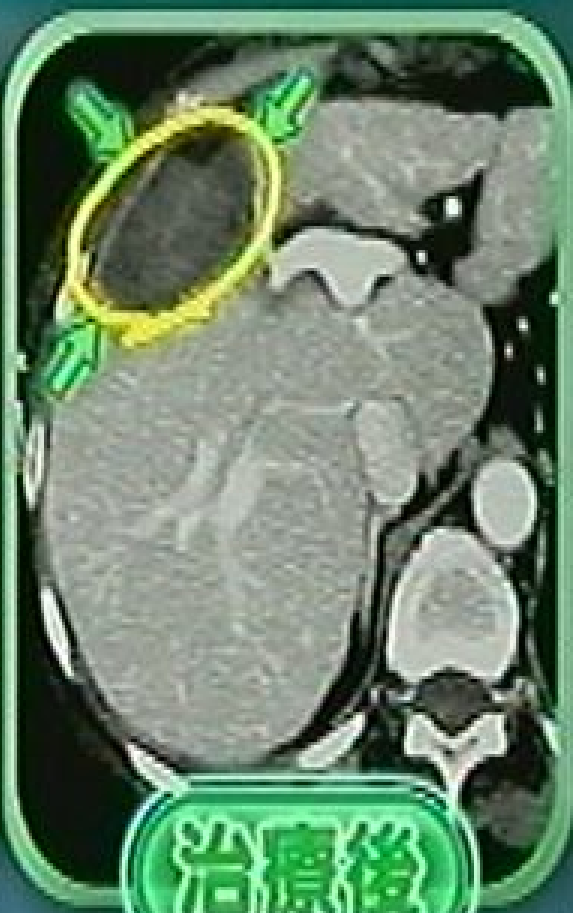


治療後

ラジオ波焼しやく術

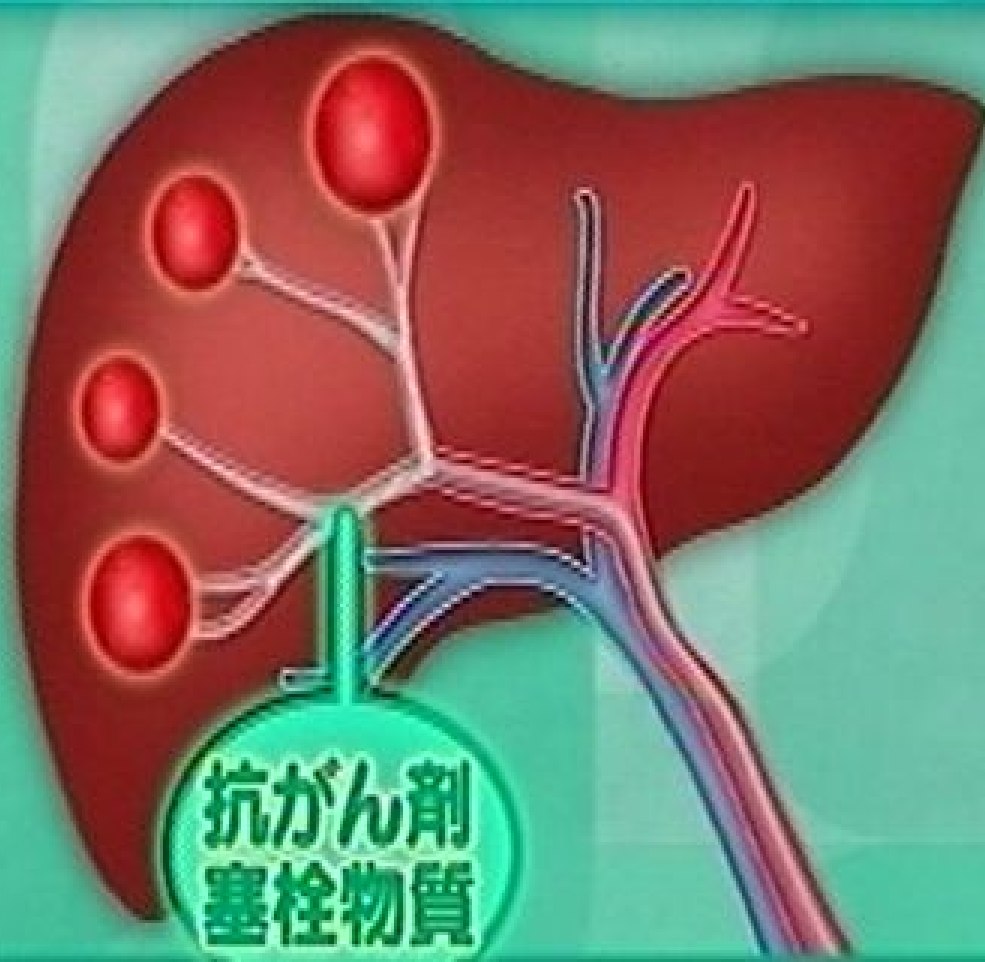


治療中



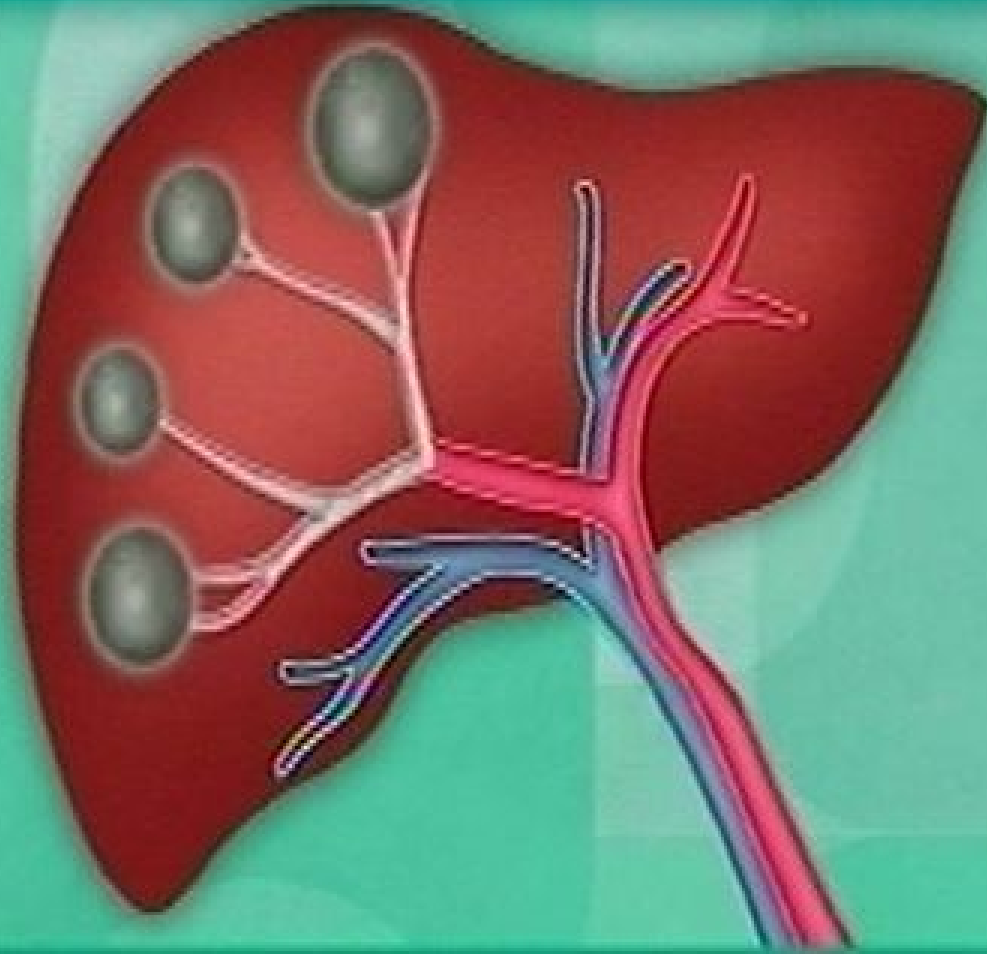
治療後

肝動脈塞栓術



抗がん剤
塞栓物質

肝動脈塞栓術



Q
ペグインターフェロン・リバビリン併用療法で体に発しん どうしたらよい？



ゲリチルリチン製剤(強ミノ)による
治療で間質性肺炎が起こる?



C型肝炎になった後、子どもを産み
母乳も飲ませたが大丈夫？

Q
インターフェロンの効き目は
遺伝子検査でわかる？